



2025年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月14日

上場会社名 株式会社MERF

上場取引所 東

コード番号 3168 URL <https://www.kurotani.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒谷 暁

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 社長室長 兼 管理部・原価管理室管掌 (氏名) 黒谷 昌輝

TEL 0766-84-0001

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第1四半期の連結業績(2024年9月1日～2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	21,350	20.3	14	93.9	32	83.8	32	72.7
2024年8月期第1四半期	17,745	16.1	231	157.6	200		120	

(注) 包括利益 2025年8月期第1四半期 34百万円 (78.3%) 2024年8月期第1四半期 159百万円 (%)

1株当たり四半期純利益	
	円 銭
2025年8月期第1四半期	2.33
2024年8月期第1四半期	8.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第1四半期	27,500	9,149	33.3
2024年8月期	26,611	9,482	35.6

(参考) 自己資本 2025年8月期第1四半期 9,149百万円 2024年8月期 9,482百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期		10.00		10.00	20.00
2025年8月期					
2025年8月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の連結業績予想(2024年9月1日～2025年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,300	8.1	167	61.4	18	87.0	10	23.0	0.71
通期	77,201	5.9	739	49.0	439	57.6	294	44.7	20.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年8月期1Q	14,337,200 株	2024年8月期	14,337,200 株
期末自己株式数	2025年8月期1Q	216,216 株	2024年8月期	215,916 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年8月期1Q	14,121,277 株	2024年8月期1Q	14,106,477 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により上記予想値と異なる場合があります。

業績予想の前提条件等については、【添付資料】「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

II 添付資料

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、既存顧客の長期契約を安定的に獲得したことに加え、海外向けのスポット販売を増やした結果、インゴット及びリサイクル原料ともに販売量が増加し、全体として前年同四半期比8.7%増となったことから、売上高は213億50百万円（前年同四半期比20.3%増）の増収となりました。一方、銅の期中平均円ベースCash価格が前年同四半期比14.2%高く推移しているものの、中国輸出向けリサイクル原料の需要が引き続き強く、国内での仕入れの競争が激化しており利鞘が大幅に減少したため、営業利益は14百万円（同93.9%減）、経常利益は32百万円（前年同四半期83.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32百万円（前年同四半期72.7%減）とそれぞれ減益となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

（非鉄金属事業）

非鉄金属事業の主力取扱商品であるインゴットやリサイクル原材料販売が増加したことから当第1四半期連結累計期間の売上高は212億17百万円（前年同四半期比20.4%増）と前年同四半期比35億88百万円増加となりました。

品目別では、インゴット売上高は79億98百万円（前年同四半期比27.1%増）、リサイクル原料売上高は131億円92百万円（同16.7%増）、その他売上高は24百万円（同0.0%減）となりました。

（美術工芸事業）

美術工芸事業は、金製品及びキャラクター製品等の需要が底堅く推移したことから回復基調となり、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億32百万円（前年同四半期比15.0%増）と前年同四半期比17百万円の増加となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は245億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億91百万円増加いたしました。これは主に、棚卸資産が10億59百万円、未収消費税等が7億4百万円、前渡金が6億49百万円増加した一方、売上債権が18億86百万円減少したことによるものであります。また、固定資産は29億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2百万円減少いたしました。この結果、総資産は275億円となり、前連結会計年度末に比べ8億89百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は163億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億82百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が23億50百万円増加した一方、仕入債務が4億79百万円、未払法人税等が4億9百万円減少したことによるものであります。また、固定負債は19億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億60百万円減少いたしました。この結果、負債は183億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億21百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は91億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億32百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が3億34百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は33.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年10月11日の「2024年8月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,238,544	2,114,880
受取手形及び売掛金	10,155,571	9,108,697
電子記録債権	1,776,283	936,244
商品及び製品	1,806,771	2,378,790
仕掛品	291,412	383,287
原材料及び貯蔵品	3,678,648	4,074,226
前渡金	1,795,130	2,444,897
未収消費税等	2,122,548	2,827,352
その他	556,421	244,711
流動資産合計	23,421,328	24,513,089
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,521,121	1,521,121
その他(純額)	1,045,175	1,024,825
有形固定資産合計	2,566,297	2,545,947
無形固定資産	44,614	41,149
投資その他の資産	579,450	400,753
固定資産合計	3,190,362	2,987,849
資産合計	26,611,691	27,500,939
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,953,257	2,500,215
電子記録債務	350,587	324,150
短期借入金	9,400,000	11,750,000
1年内返済予定の長期借入金	1,280,870	1,196,072
未払法人税等	416,386	7,228
引当金	67,672	86,250
その他	431,968	518,872
流動負債合計	14,900,742	16,382,789
固定負債		
長期借入金	2,108,107	1,848,015
退職給付に係る負債	120,209	120,161
固定負債合計	2,228,316	1,968,176
負債合計	17,129,059	18,350,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	697,952	697,952
利益剰余金	7,423,137	7,088,864
自己株式	△114,966	△114,966
株主資本合計	9,006,123	8,671,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	243,366	287,186
為替換算調整勘定	233,141	190,935
その他の包括利益累計額合計	476,507	478,122
純資産合計	9,482,631	9,149,973
負債純資産合計	26,611,691	27,500,939

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
売上高	17,745,078	21,350,066
売上原価	17,104,809	20,878,269
売上総利益	640,268	471,796
販売費及び一般管理費	408,606	457,673
営業利益	231,661	14,123
営業外収益		
受取利息	1,467	1,424
為替差益	—	6,407
持分法による投資利益	348	—
受取保険金	48	—
貸倒引当金戻入額	—	57,426
その他	166	373
営業外収益合計	2,031	65,631
営業外費用		
支払利息	23,186	28,840
為替差損	9,896	—
持分法による投資損失	—	15,802
その他	8	2,623
営業外費用合計	33,091	47,267
経常利益	200,601	32,488
特別利益		
事業譲渡益	5,000	—
特別利益合計	5,000	—
税金等調整前四半期純利益	205,601	32,488
法人税、住民税及び事業税	95,467	2,397
法人税等調整額	△10,424	△2,817
法人税等合計	85,043	△419
四半期純利益	120,558	32,908
親会社株主に帰属する四半期純利益	120,558	32,908

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	120,558	32,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,867	43,820
為替換算調整勘定	10,297	△41,726
持分法適用会社に対する持分相当額	1,681	△479
その他の包括利益合計	38,845	1,614
四半期包括利益	159,404	34,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159,404	34,522
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年9月1日至2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計(注)
	非鉄金属	美術工芸	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	17,629,566	115,511	17,745,078	—	17,745,078
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	17,629,566	115,511	17,745,078	—	17,745,078
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	12	12	△12	—
計	17,629,566	115,524	17,745,090	△12	17,745,078
セグメント利益	222,947	8,714	231,661	—	231,661

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年9月1日至2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計(注)
	非鉄金属	美術工芸	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	21,217,214	132,852	21,350,066	—	21,350,066
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	21,217,214	132,852	21,350,066	—	21,350,066
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	21,217,214	132,852	21,350,066	—	21,350,066
セグメント利益	△6,791	20,915	14,123	—	14,123

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	50,516千円	59,837千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。